

## 国語中3 もくじ

講座	単元名	ページ	学習日
第一講座	漢字・語句・文法	P.2～P.5	/
第二講座	論説文・説明文①	P.6～P.9	/
第三講座	論説文・説明文②	P.10～P.13	/
第四講座	小説文・随筆文①	P.14～P.17	/
第五講座	小説文・随筆文②	P.18～P.21	/
第六講座	詩・短歌・俳句	P.22～P.25	/
第七講座	古文・漢文	P.26～P.29	/
第八講座	総まとめ問題	P.30～P.32	/

# 第一講座

## 漢字・語句・文法



### 1 二字熟語の組み立て

#### ▽要点の整理△

- (1) 似た意味の語を重ねて一つの意味を表す語。 温暖
- (2) 対や反対の意味の語を重ねて一つの意味を表す語。 進退
- (3) 上が下を修飾する語。 外国 国旗 再会
- (4) 下が上の目的や対象を示す語。 求人 出品
- (5) 主語と述語の関係にある語。 市立 地震

### 2 接頭語と接尾語

- (1) 接頭語 名詞の上について、別の熟語を作る。 非公式
- (2) 接尾語 名詞の下について、別の熟語を作る。 科学的

### 3 三字以上の熟語 ふつう一語として用いられる語がある。

### 4 慣用句・ことわざ・故事成語

- (1) 慣用句 二つ以上の語の結び付きで特定の意味を表す語。
- (2) ことわざ 昔から言いならわされた教訓的な意味の言葉。
- (3) 故事成語 中国の故事がもとになってできた言葉。

### 5 活用しない自立語

・名詞・代名詞(主語になる)、副詞(主に用言を修飾する)、連体詞(体言を修飾する)、接続詞(文や語句をつなぐ)、感動詞(独立語となる)。

### 6 活用する自立語

・動詞(活用の種類は、五段・上一・下一・サ変・カ変)、形容詞(終止形は「い」で終わる)、形容動詞(終止形は「だ・です」で終わる)。

### 7 活用しない付属語

・助詞 格助詞・接続助詞・副助詞・終助詞に分けられる。  
活用する付属語

### 8 助動詞 多種の活用をし、多様な意味を表す。

### 基本問題

1 次の熟語は、ア～オのどの組み立てになっていますか。最も適当なものを次の中から選び、それぞれ記号で答えなさい。

(1) 読書	[ ]	(2) 雷鳴	[ ]	(3) 夕食	[ ]
(4) 東西	[ ]	(5) 鋭利	[ ]	(6) 冷水	[ ]
(7) 安価	[ ]	(8) 研磨	[ ]	(9) 是非	[ ]

- ア 似た意味の漢字を重ねて作った熟語。
- イ 反対の意味の漢字を重ねて作った熟語。
- ウ 上の漢字が下の漢字を修飾している熟語。
- エ 下の漢字が上の漢字の目的や対象を示している熟語。
- オ 上の漢字が主語、下の漢字が述語の関係になっている熟語。

2 次の□に「非・未・無・不」の中から適当な漢字を選び、正しい熟語を完成させなさい。

(1) □一致	(2) □官利	(3) □解決	(4) □理解	(5) □愛想
(6) □経験	(7) □課税	(8) □礼講	(9) □確認	(10) □得手
(1) [ ]	(2) [ ]	(3) [ ]	(4) [ ]	(5) [ ]
(5) [ ]	(6) [ ]	(7) [ ]	(8) [ ]	(4) [ ]
(9) [ ]	(10) [ ]			

